

古楽盤を聴く (9)(HP 収載)
—最新アナログシステムでの試聴(9)—

1. 始めに

[LINN LP-12 の再構成\(35\)](#)および[ThorensTD124 の再構成\(1\)](#)で報告しましたようにこれらのアナログシステムの大幅な変更を行い、バッハ、テレマン、ヘンデル、ヴィヴァルディ、ハイドン、古典派のアナログ盤を聴き直してきました。今回も、時代をさかのぼって古楽盤を聴いてみることにしました。

2. 古典派のアナログ盤の試聴方法

試聴システムは、LINN LP-12 の再構成(35)および ThorensTD124 の再構成(1)で報告したとおりであり、古楽のアナログ盤をレーベル毎、録音年代毎に整理して、LINN LP-12 と ThorensTD124 のいずれか、または両方で聴いていきます。その後、さらにアンチスタティックの効果(1)とアンチスタティックの効果(2)で報告したようにレコードアンチスタティックも加わり、今回も、スピーカーアキュライザーの出力側のマイナス端子に Crstal EpY-G をセットしています。また、今回も Magic Mat II の導入(2)で報告した Magic Mat II を使用しています。

さらに ZANDEN Model 120 の仮想アースが、Crystal E から Crystal E-G に代わっています。

今回は、次の古楽盤を聴いていきます

Columbia RE-1514-MU

ラモー クラブサン、フルート、チェロのためのコンセール

第 1 コンセール～第 5 コンセール

ジャン・ピエール・ランパル (フルート)

ロベール・ヴェイロン・ラクロワ (クラブサン)

ジャック・ネイ (チェロ)

3. 古楽のアナログ盤の試聴結果

上記ラモーの作品のクラブサン、フルート、チェロのためのコンセールは、Columbia、R、第 4 時定数 Low で聴いていきます。どの曲も親しみやすい旋律でランパルのふくよかなフルートとネイの歯切れのよいチェロと、後方に位置して、控えめながらも細かいリズムを刻むラクロワのクラブサンの対話で展開します。

4. まとめ

LINN LP-12 の再構成(35)とアンチスタティックの効果(1)とレコードアンチスタ

ティックやスピーカーアキュライザーの Crstal EpY-G と Crstal E-G や Magic Mat II の結果をトレースでき、それぞれの楽器の音色も明瞭で、レーベルのイコライザー特性が特定できました。

以上